

■5期計画策定における基本方針

各種制度や施策の全体像を俯瞰できるよう、①包括的支援体制を軸に整理し、②整理した体系をベースに計画全体を組みなおした上で、③新たな施策展開を示す。

第4期大阪府地域福祉支援計画の構成

章	大項目	中項目	小項目	細項目
1	地域福祉の理念	1 はじめに		これまでの取組みや新たな地域課題への対応等を踏まえ、計画策定
		2 地域共生と府の方向性		地域共生社会の実現
		3 地域福祉とは		地域福祉の定義 等
		4 原則		①人権尊重と住民主体 ②ソーシャル・インクルージョン ③ノーマライゼーション
		5 各主体の役割		市町村、民間団体、地域住民、大阪府
2	計画策定に向けて	1 策定の趣旨	(1) 環境変化	①人口構造の変化 ②雇用情勢の影響 ③災害 ④社会福祉法改正
			(2) 基本視点	縦割りの解消と分野連携、地域づくりの推進 等
		2 位置づけ		社会福祉法§108に基づく計画、各福祉計画との連携 等
		3 ビジョン		誰もが困ったときに身近なところで支援を受けられる地域社会 等
3	地域福祉の推進方策	1 方向性		5つの方向性の提示
		2 具体的施策		(1) 地域福祉のセーフティネットの拡充 ①地域福祉のコーディネーターの協働（CSWの配置促進、地域福祉のコーディネーターの協働体制づくり等） ②生活困窮者支援、ひきこもり・自殺対策等（任意事業の取組促進、相談機能やネットワーク充実等） ③災害時等における避難行動要支援者への支援体制（避難行動支援体制の充実、DWATの設置、社団法人等の災害対策等） (2) 権利擁護の推進 ①地域における取組の推進（地域における理解促進、市町村への専門家派遣等） ②成年後見制度等の利用促進（地域連携ネットワーク構築、中核機関の設置等） ③消費者被害等の未然防止（見守り強化、消費者安全確保地域協議会の設置促進等） (3) 人づくり ①地域づくりにつながる人づくり（ボランティアコーディネーターの人材養成や設置支援等） ②民生・児童委員が活動しやすい環境づくり（新たな担い手確保、研修の充実等） ③介護・福祉人材の確保・育成（介護職のイメージアップ、外国人介護人材の円滑な受入等） ④教育・保育人材の確保（潜在保育士への就職斡旋、保育の質の確保等） (4) 福祉基盤の強化 ①安全・安心な福祉のまちづくりの推進（居住支援、担当部局との庁内連携等） ②矯正施設退所予定者等への社会復帰支援（社会復帰や地域生活定着への協力促進、再犯防止の支援体制の構築等） ③社会福祉協議会に対する活動支援（広域的・専門的な活動への助成、地域貢献委員会の設置促進等） ④福祉基金の活用・推進（効果的・効率的な事業検討の推進等） ⑤第三者評価等による福祉サービスの質の向上（評価の受審や第三者委員の設置の促進、スキルアップ等） ⑥社会福祉法人及び福祉サービス事業者への適正な指導監査（社会福祉法人等への適正な指導監査、市町村への助言等） (5) 市町村支援 ①地域の实情に合わせた施策立案の支援（地域福祉・高齢者福祉交付金の効果的活用等） ②市町村地域福祉計画等の策定・改訂支援
4	計画推進	1 推進体制		関係機関の連携によるオール大阪体制
		2 進行政管理		毎年、取組状況を管理、審議会へ報告、府HPへ公表

第5期大阪府地域福祉支援計画策定に向けて検討すべき事項

章	項目	概要
1	地域福祉の理念	<ul style="list-style-type: none"> ◇はじめに ◇地域共生と府の方向性 ◇地域福祉の推進と包括的支援体制 ◇原則 ◇各主体の役割
		<ul style="list-style-type: none"> ◇環境変化（人口構造、雇用情勢、災害） ◇社会福祉法の改正の経緯 ◇新型コロナウイルス感染拡大による地域福祉活動の変化 ◇SDGs先進都市をめざして ◇計画の位置づけ：「上位計画」 ◇計画期間：R6～R10の5年間 中間年に点検・見直し
3	方向性	①セーフティネット ②人づくり ③福祉基盤 ④権利擁護 ⑤市町村支援
	具体的施策	セーフティ 現状・課題・方向性 包括的支援体制との関係性 ① 重層的支援体制整備事業の円滑な実施 ② 地域福祉のコーディネーターの協働 ③ 生活困窮者支援 ④ ひきこもり・ヤングケアラーへの支援、自殺対策等 ⑤ 災害等における避難行動要支援者への支援体制 ポストコロナの地域福祉（DX） ポストコロナの生活困窮者支援 孤独・孤立対策 外国人支援
		権利擁護 現状・課題・方向性 包括的支援体制との関係性 ① 地域における取組の推進 ② 成年後見制度の利用促進 ※ ※ 大阪府成年後見利用促進研究会の状況を踏まえて策定 ③ 消費者被害等の未然防 「大阪モデル」推進による官民協働の体制づくり
		人づくり 現状・課題・方向性 包括的支援体制との関係性 ① 地域づくりにつながる人づくり ② 民生・児童委員が活動しやすい環境づくり ③ 介護・福祉人材の確保・育成 ④ 教育・保育人材の確保 地縁だけでないテーマ型の居場所の推進 地域福祉人材の育成（施設から地域へ）
		福祉基盤 現状・課題・方向性 包括的支援体制との関係性 ① 安全・安心な福祉のまちづくりの推進 ② 矯正施設退所予定者等への社会復帰支援 ③ 社会福祉協議会に対する活動支援 ④ 福祉基金の活用・推進 ⑤ 第三者評価等による福祉サービスの質の向上 ⑥ 社会福祉法人及び福祉サービス事業者への適正な指導管理 多様な移動支援の推進（福祉有償運送、オンデマンドバス、支えあいの有償運送等）
市町村支援 現状・課題・方向性 包括的支援体制との関係性 ① 地域の实情に合わせた施策立案の支援 ② 地域福祉・高齢者福祉交付金の効果指標と活用促進 ③ 市町村地域福祉計画等の策定・改訂支援		
計画推進	1 推進体制 2 進行政管理	